

### 選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



#### 東 龍之介

(神奈川/96期)

地元ですけど気負わずに走りたいですね。脚の感じも良いし、流れも悪くないので。(直前に)合宿とかができれば良いですけど、気持ちの面でも高めていきたいです。一戦、一戦集中して走って、決勝に乗れた時に初めてそこで優勝を狙います。

#### 佐々木 龍

(神奈川/109期)

去年は決勝に乗れたんですけど、車体故障でゴールできてないので同じ失敗を繰り返さないようにしたいです。地元のG3は目標のひとつだし、しっかり調子を合わせたいですね。弥彦記念の(失格の)分も、取り返せるように頑張ります。



#### 片岡 迪之(岡山/93期)

昨年のA級落ちが良い薬となって、今年のS級復帰後は、ここまで5場所走ったグレード戦を含めてほぼ毎場所連対がある活躍ぶりだ。まくり主体の自在戦が売りで、仕掛けがツボにハマれば上位戦でも一発ある。



#### 竹内 翼 (広島/109期)

7月小倉はやや動きが重かったが、その前の同月小松島記念は2⑦②②着と3連対。3走とも逃げて粘っている。後手を踏まされともろい面はあるものの、主導権を握ると強靱な粘り腰を発揮する。



#### 木村 弘 (青森/100期)

今期は1年半ぶりのS級戦。7月小松島記念は4日間主導権を握り9③⑥②着と善戦すると、同月名古屋は準決、同月奈良では予選で勝っている。機動力に磨きがかかった感があるだけに同格戦は目が離せない。

## GIRL'S KEIRIN

L級 3R 4日制

### アーバンナイトヴィーナス

着実に進化を遂げている柳原真緒を本命に推す。ダッシュ、スピードを生かした自力攻撃の破壊力はすでにガールズ屈指のレベル。6月静岡では石井寛らをまくりで一蹴して今年4V目を挙げている。タイミングを見計らっての一撃で決着を付ける。

鈴木美教は6月小倉で落車している。幸い骨折等の大怪我ではなかったため、戦える状態に仕上げた。戦える可能性は十分。何度も踏み直せる地脚を生かした粘っこい走りで柳原を逆転も。

決勝2着、3着が多く勝ち切れていない内村舞織、荒牧聖未だが、ともに脚的には柳原、鈴木にも見劣りしない。組み立て次第で台頭がありそう。2戦目で逃げて準Vと健闘した高木佑真の地元デビュー戦にも注目。

柳原真緒が  
混戦を断つ



柳原 真緒